



令和7年(2025年) 6月号

木の実幼稚園

「叱るのは難しい？」

心地よい五月の風が、いつの間にか蒸し暑い夏の風に変わり、南九州や沖縄は梅雨入りしたとのニュースが耳に入ってきました。暑い夏はもうすぐそこまで来ています。

幼稚園では今、どのクラスでも子ども達の遊びや活動が盛んになって、特にコーナー活動の時間は、夢中になって、本当に楽しそうに遊びの世界に入り込んでいる子ども達が多くなってきました。四月は、新しい友達や先生に遠慮して、周りの様子と反応を見ながら遊んでいたようですが、五月も後半になると「ああしたい、こうしたい」の気持ちが溢れ、例えば年少組ではおもちゃを独占したくなって物の取り合いが始まったり、遊んでみたい子に接近しすぎて、勢いのあまり突き倒してしまうような事も起こったりします。

言い換えると、遊びの中で自己主張や気持ちが先走りして、小さなけんかやトラブルが起こってくるのが、この五月から六月の年少組さんの子どもの自然な姿なのです。中にはこの時期、遊びが楽しすぎて、「はしゃぐ」ということも増えてきます。はしゃぐあまり、自分で転んでしまったり、小さな擦り傷を負うこともあります。

子どもの中にあるいろいろな思いがどんどん湧き上がってくる、勢いよくエネルギーが溢れてくるのです。大人や先生にはちょっと困ったなと言うぐらいの状態なのですが、実はこの時期を経験する事で、子ども達は初めて気持ちや感情が落ち着いてくる、という事を覚えておきたいと思います。遊びの中で思い切りはしゃいで、感情やエネルギーが放出されて、心が落ち着くベースが少しずつ出来上がってくるのです。

いつもお行儀よくする、黙って静かに座らせる、じっとしていることを強要するといった、子どもを抑え込んでしまう指導を大人が続けてしまうと、じっとして、静かな様に見える子どもの中では、感情を抑え込む習慣がついてしまい、自分の思いを人に伝える意欲も、自分で考える力も、人と係わる力もだんだんと無くなっていくのです。

大人の抑え込みや過保護によって、表面上子ども同士トラブルや小さなけがはなくなるかもしれませんが、実は大事な生きる力を奪う事になることを、私たちは知っておきたいと思います。

では、自己主張や「はしゃぐ」ことだけで、人は自然と育つのかというと、そうでもありません。やっぱり無茶をするとか他の子が困ったり、いやな思いになる事もあるのです。自分の思いが余って、他の子をポカンと叩いたり、押ししたりするのは良くないという事を、子ども達は学んでいかねばなりません。

この時に、大切なのは親や先生方の対応です。では、どうすれば良いか。一番効果もなく、子どもの気持ちをダメにするのは、例えば大きな怒鳴りつけたり、「ばか、あほ」などと感情的に叱りつけて、子どもを怖がらせて終わるという叱り方です。加えて、「叩いては、ダメ」「走っては、ダメ」「勝手にしゃべっては、ダメ」という、してはいけない行動を先に口にする「ダメダメ論法」です。

心理学的には、このような否定的な行動を先に言うのではなく、良い行動、ポジティブな行動を口に出して子どもに示してやる事が、実は極めて効果的であることが分かっています。例えば「そんなことしたら、痛いねえ。そういう時は、撫で撫でてあげようね。」「歩いて行こうか。」「順番にお話ししようね。しっかり聞いてあげるからね。」という風に、良い行動を、きちとした言葉で伝え、大人の行動で示してやる方がはるかに良いのです。

良い行動、望ましい行動を子どもがイメージ出来て、初めて子どもはその行動を変えることができます。良い悪いは、言葉だけで理解できるのではなく、具体的な良い行動がイメージ出来て、初めて行動に変化が起こります。そういう風に、ポジティブ行動を大人が日ごろから子どもに見せる、言葉にして聞かせると、子どもはちゃんと理解していくのです。

遊びを思い切り楽しみ、はしゃぐ。子どもの行動が行きすぎたら、ちゃんとルール、良い行動を示してやる。この繰り返しが一番大切なのです。間違っても、「そんなことしたら、警察や先生に叱られるよ」なんて、他力本願の叱り方は、しない方が絶対良いのです。

どの子も、ちゃんと見て、聞いて理解できる素晴らしい力を持っているのですから……。

園長 今川 公平



行事予定



3 (火) 年少組 身体計測 ※下着、シャツ類には必ず名前を記入のこと。また女の子は身長を計測しやすいようにヘアースタイルは考慮して下さい。

4 (水) 年長組 1学期保育参観
6 (金) 年中組 1学期保育参観 } ※各クラスの参観時間は、れんらくアプリ「おしらせ」(5/15掲載分)
ご確認ください。

13 (金) **お弁当日**

20 (金) 年少組 1学期保育参観(ビデオ参観) ※各クラスの参観時間は、れんらくアプリ「おしらせ」
(5/19掲載分) ご確認ください。

下旬頃 防犯訓練(予定)

◎【内科検診】 5月20日(火) 光組、松組、梅組、桜組 (終了)
22日(木) 竹組、星組、花組、鳩組 (終了)
27日(火) 雪組、月組、パンダ、コアラ (終了)
6月 5日(木) うさぎ組、ひよこ組、アヒル組

◎【耳鼻検診】 6月 2日(月) 年長組
9日(月) 年中組
12日(木) 年少組



お知らせ



<持ち物の名前記入について>

園児の持ち物については、全ての物に名前を記入していただくよう、以前よりお願いしておりますが、現在でも名前の記入の無い物、譲り受けられた方のお名前から書き直されていない物が多数見受けられ、複数の持ち物が混同したり、持ち主が分からない落とし物があったりしています。今一度、お子様の持ち物をご確認いただき、未記名の物があった場合は、必ずお子様のお名前を記入してください。

<園内での蚊や虫等の対応について>

気温も高くなり、蚊や虫が増える時期になってきました。ユスリカ等、害の無い虫もありますが、園での蚊や虫等の対応について以下をご確認ください。

- ・二酸化炭素で蚊を駆除する「モスキートマグネット」を水路や植木の多い場所に設置。
- ・各トイレや廊下に保育室入り口に忌避剤を設置。
- ・バスの待機時間、園迎えの際の待機時間には、待機場所に蚊取り線香を焚く。
- ・用水路の清掃と消毒散布。(松原市に依頼)

その他、出来る限り蚊が寄ってこないよう環境を整えております。自然が多い園ですので、必然的に蚊や虫も発生してしまいますが、今後も引き続き、対策を進めてまいりますので、ご理解くださいますようお願い致します。

※また、虫さされに対して、虫さされで患部がひどく腫れ上がってしまう場合や何らかのアレルギー反応が出てしまう園児に関しては、担任に相談の上、虫よけシートや塗り薬を持参していただき、別途対応しております。投薬の際は、投薬依頼書が必要となりますので、使用される際は担任までご提出ください。

※虫除けのリングやパッチなどは各自つけていただいても構いませんが、外して友達にあげたり、園で遊び道具にしないようご家庭でも指導して下さい。特にパッチなどは、取れてしまった場合は園で処分しますので、予めご了承ください。